

# 地域に根差した 魅力あふれる講座を 紹介します!

荒川コミュニティカレッジでは、多彩な講師陣を迎え、地域活動につながるさまざまな講座を実施しています。現在開講中の4期1年次2コース、3期2年次4学科の内容を、実際に行われた講座と受講生の感想を合わせて紹介します。

## 1年次 「あらかわ学コース 「あらかわってこんなまち」

皆さんは区について、どんなことを知っていますか?

まちの魅力や課題を知り、それを地域活動につなげていく学習の場であるあらかわ学コースでは、あらかわを知る導入として区概



▲「あらかわを知る」グループワーク

要を学んでいます。

ある日の講座ではまちを知ることを目的に、区の概要や歴史、見所、名所などを紹介しました。

また、区についてのクイズを行ったり、区役所のさまざまな取り組みについて学んだりもしています。長く区に住んでいる人にも、あらかわの魅力を改めて考える機会となり、新たな発見がありました。

▼荒川区の魅力について色々な角度から楽しく学習出来ました  
▼私が知らない区の素晴らしい歴史などまだまだ多くあり、大変有意義でした

## 1年次 「クリエイティブコース 「まちあるきを実践する」

「人とまちをつなぐ地域プロジェクトになる」をテーマに学びを続けるクリエイティブコースでは、日暮里地域と南千住地域のまちあるきを実施しました。

まちあるきとは、散歩とは違い、意識を持ちまちを観察すること

で、新たな発見を得ようとする歩き方のことです。私たちは日頃住んでいたり、通り慣れたりしているまちのことを「すでに知っている」と思ってしまうがちです。し

▼普段歩いている道でも、こんな場所があった、と気付かされた  
▼長く住んでいるのに気付かなかったことが沢山ありました

## 2年次 健康・福祉学科 「身体障がい者スポーツからみる現状と支援」

健康・福祉学科では、高齢者・障がい者をサポートする地域活動や、心身の健康づくりについて、さまざまな視点から学んでいます。

この学科の特徴は、首都大学東京荒川キャンパスで教授等から最先端の知識を学べるということにあります。

ある講座では、障がい者スポーツの「ボッチャ」という球技を体

## 2年次 まちづくり学科 「活動団体視察 久が原ふれあいサロンの部屋」

まちづくり学科では、地域の課題や資源の見つけ方、まちづくりの手法など、それぞれの活動分野に共通するまちづくりの進め方を学んでいます。

その一環として実際の活動を体験するために「久が原ふれあいサロン虹の部屋」を見学しました。このサロンは地域の高齢者等が参加し、歌を歌ったりおしゃべりをしたり、さまざまなプログラムを通して、楽しみながら利用出来る

## 2年次 クリエイティブ学科 「取材の基礎と伝わる記事の書き方」

あらかわの魅力を伝えるタウン紙作りを学んでいるクリエイティブ学科では、「伝える技術を知ろう」「レイアウトを吟味しよう」「校正・校閲とは?」などの講座を実施しています。受講生一人ひとりが企画から情報紙作成までの手法や技術を学んでいます。実際の新聞社編集局の方を講師として、取材を行う上での基礎知識や記事を書くポイント、記事に合わせた写真の撮り方等を学びました。本や雑誌・インターネットの知識とは異なり、プロに実際に自分の作成した記事を添削してもらったり、

写真の講評を頂くなど、具体的に実践的な講座となりました。  
▼情報紙を作成する上で、具体的に参考にしたことがいっぱいでした



▲模擬編集会議

## 学びを深め、広げるために ～活動体験、公開講座、選択講座、連携講座

### 活動体験

区内外の地域活動団体が活動する事業に参加し、運営の手法を見聞き、体験することで、自身の活動プランに生かすことを目的としています。荒川コミュニティカレッジの修了生が活躍する団体先での体験も多く、在校生と修了生の交流を深めることにもつながっています。



▶冒険遊び場で子どもたちと竹馬作り

### 公開講座

「人とつながって生きるって幸せ  
～写真家が魅せられたブータン人の生き方」

ブータン人の笑顔に魅せられた写真家・関健作氏を講師に迎え、ブータンで出会った多くの笑顔がどのような背景からつくり出されるかなどの興味深いお話を聞くことが出来ました。この講座は公開講座として、受講生以外にもブータンに関心を持っている方や、美しい風景や活気あふれる人々の写真に魅かれた方など大勢の方が参加しました。



▲満員の公開講座

### 選択講座

うたごえ喫茶を体験しよう!

喫茶店を活用し、みんなで歌って心も体も元気になる活動です。歌を通して世代の異なる方や初対面の方とも気軽に交流出来る活動の実施の様子や、運営の手法を学びました。

### 連携講座

「荒川ころぼん体操推進リーダー養成講座」や「観光ボランティアガイド養成講座」など、荒川コミュニティカレッジ主催外で受講生それぞれの希望に沿った内容を幅広く選択することが出来るため、学習意欲の向上にもつながります。毎年多くの受講生が参加し、活動につながっています。

## 2年次 共育学科 「赤ちゃんや子どもと遊ぼう」

共育学科では、子どもたちを取り巻く環境を理解し、地域で共に子どもたちを育てていくための活動について学んでいます。

「赤ちゃんや子どもと遊ぼう」の講座では、地域の子どもや親子の遊び場であるふれあい館について学び、その役割や特色について理解することが出来ました。

実際に、夕やけこやけふれあい館の創作室での工作や多目的室での平均台遊びなどの事業に参加し、子どもたちと触れ合いながら楽しい時間を過ごしました。

赤ちゃんや子ども、親子と実際に触れ合うことで、遊びそのものが子どもの成長にとって重要であり、ふれあい館は子どもにとって安全安心な居場所であることが求められていることを学ぶことが出来ました。また子育て支援について考えるきっかけにもなりました。

最後に夕やけこやけ保育園小西園長より、子育て支援に携わる上で感じたことの事例紹介があり「親と子どもとの気持ちに寄り添う人になってほしい」とのお話がありました。

実際に現場を体験するという機会は、子育て支援について考えるきっかけとなりました。



▲子どもたちと触れ合う

▼地域の子育ての現場を見られたのは、貴重な体験でした  
▼街の中での安全な遊び場が減っている今、ふれあい館での活動が重要性を増していると思えました